

「地域づくりWeb交流会」を開催します！

～「つながる・ひろがる」多様な人材・主体による共創～

北海道開発局は、地域づくりの最前線でご活躍する方々の「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」を促進し、新たな地域づくりの視点を持つ契機となるよう、「U・Iターンと地域課題解決」をテーマに、下記のとおりWeb交流会を開催します。

第9期北海道総合開発計画の主要施策の一つである「多様で豊かな地域社会の形成」に向け、多様な人材、主体による共創を図っていきます。

記

- 1 日時 令和6年12月12日(木)15:00～16:30
2 実施方法 オンライン(Zoom)
3 内容 テーマ「U・Iターンと地域課題解決 ～持続可能な地域づくりのために～」
◇ パネリスト活動紹介、ディスカッション、質疑応答

道南サミット 副代表

赤井 義大 氏

株式会社 haku 代表取締役

菊地 辰徳 氏

一般社団法人移住のススメ 代表理事

立花 祐美子 氏

株式会社 ciokay 代表取締役

森 健太 氏

ファシリテーター 公益財団法人はまなす財団

大関 太一 氏

※詳細は添付チラシのとおり

- 4 主催 国土交通省北海道開発局

- 5 参加費 無料

- 6 申込方法 ◇参加を希望される方は、12月5日(木)17時までに
次のURL又は二次元コードから申し込み願います。

申込フォーム: https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdDuhZFmD5SKnm1EJ_Ns7IW_hDMi661ZUWgcgFYzSHgbzIU/viewform?usp=sf_link

※ご提供いただいた個人情報は当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用しません。

- ◇報道関係者は、Webでの傍聴が可能です。希望される方は、12月10日(火)17時までに添付の取材申込書に必要事項を記入の上、hkd-ky-keikaku@gxb.mlit.go.jpまで申し込み願います。

- ◇後日、傍聴用 URL を登録されたメールアドレス宛にお送りします。



【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

開発監理部 開発計画課 開発専門官 山本 直之 (内線 5855)

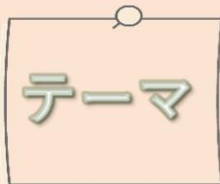
開発監理部 開発計画課 上席専門官 戸毛 智美 (内線 5467)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



つながる
ひろがる

地域づくり Web 交流会



U・Iターンと地域課題解決

～持続可能な地域づくりのために～

北海道開発局は、地域づくりの最前線でご活躍する方々の「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」を促進し、新たな地域づくりの視点を持つ契機となるよう、Web交流会を開催します。

日時：令和6年12月12日(木)15:00～16:30

実施方法：オンライン (Zoom)

参加費：無料

プログラム

主催者挨拶

パネリスト活動紹介 15:05～15:45

ディスカッション、質疑応答 15:45～16:30

パネリスト

道南サミット 副代表

株式会社haku 代表取締役

一般社団法人移住のススメ 代表理事

株式会社ciokay 代表取締役

赤井 義大 氏

菊地 辰徳 氏

立花 祐美子 氏

森 健太 氏

ファシリテーター

公益財団法人はまなす財団

大関 太一 氏

申込方法：二次元コード又は下記URLからお申し込みください

URL：https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdDuhZFmD5SKnm1EJ_Ns7IW_hDMI661ZUUwgcgFYzSHgbz1UA/viewform?usp=sf_link

申込期限：12月5日(木)17:00

※ご提供いただいた個人情報は当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用しません。

お申し込みは
こちら！



パネリスト (五十音順・敬称略)

道南サミット

副代表

赤井 義大



北海道八雲町出身。カナダの大学を卒業後、東京での会社員経験を経て八雲町へUターン。
元銭湯だった物件を改修したカフェ&ゲストハウスSENTOの運営や、廃校を活用したキャンプ&ワークスペースの運営、地域おこし協力隊の採用・サポート業務など、地方の日々の暮らしを楽しくするために幅広いジャンルの事業を推進。八雲町だけではなく道南という視点で広域に活動を展開している。

株式会社haku

代表取締役

菊地 辰徳



千葉県船橋市出身。米国で環境学を修め現地で環境コンサルティング業務に従事。その後、国内の経営コンサルティング会社や大学院の研究者を経て、2013年に東京から岩手県へ移住、馬と暮らし始める。2017年に北海道白老町に家族と移り、馬の牧場の運営する傍ら、廃業した旅館をリノベーションして2019年にhaku hostelを開業。2023年にhaku生活洋品店の営業を開始、2024年にクラフトビール工場とアートギャラリーを立ち上げる。

一般社団法人移住のススメ

代表理事

立花 祐美子

幼い頃に東京から北海道に移住。金融機関・大手メーカー・印刷会社を経て結婚を機に札幌から下川町に移住。8年前から移住コーディネーターとなり、これまで200名ほどの移住支援をしてきた。
また、2021年には道内19自治体と連携して移住イベントを行う団体「北海道移住のすゝめ」を立ち上げ、今春この事業を柱の一つとした『一般社団法人移住のすゝめ』を創設。自治体向けの移住支援事業もやっている。



株式会社ciokay

代表取締役

森 健太

1994年2月5日三重県亀山市生まれ。株式会社ciokay代表、合同会社Ofuroto代表。2016年大学卒業後、浦幌町移住（地域おこし協力隊）。2017年化粧品販売会社 株式会社ciokay(チオカイ)設立。2018年スキンケアブランド「rosa rugosa」販売開始。2019年NPO法人うらほろスタイルサポート理事就任(現在は解散)。2020年自社蒸留による化粧品原料販売事業開始。2022年うらほろ留真温泉の指定管理を目指し合同会社Ofuroto 設立、共同代表。2023年うらほろ留真温泉運営開始。



ファシリテーター

公益財団法人はまなす財団 大関 太一

1990年千葉県生まれ。公益財団法人はまなす財団 主査。大学卒業後、地方銀行にて勤務し、利尻町地域おこし協力隊、アンテナショップ運営会社の代表を経て、はまなす財団へ入社。はまなす財団では、観光協会やNPO法人などの地域づくり団体への伴走支援や、地域おこし協力隊の創業支援などに従事。2023年度に北海道経済産業局に出向し、地域経済分析システムの活用方法について、全道の市町村や教育機関にて講義。



主催：国土交通省北海道開発局

事務局：はまなす財団

問合せ先：開発計画課（山本・戸毛）

TEL：011-709-2311(内線5855・5467)

hkd-ky-keikaku@gxb.mlit.go.jp



北海道開発局 開発監理部 開発計画課 宛て

(Mail: 'hkd-ky-keikaku@gxb.mlit.go.jp')

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により上記連絡先までメールでお申し込みください。
申込締切りは、12月10日（火）17：00までとします。

■ 会社名及び部署名

■ 取材者役職・氏名（全員の役職・氏名を記入願います）

①（代表者）

②

③

■ メールアドレス（後日、傍聴用URLを送付します）

■ 代表者連絡先

※ご提供いただいた個人情報は、当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用しません。